

指定管理者運営評価シート

年度	平成26年度
所管課	商業振興課

1 公の施設

公の施設名称	佐賀市文化交流プラザ
所在地	佐賀市白山2丁目7-1
施設概要	<p>○施設の内容</p> <p>(1)敷地面積 5956.93㎡</p> <p>(2)延床面積 23,218.71㎡(エスプラッツ全体)</p> <p>(3)規模構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階、地上12階、塔屋1階</p> <p>(4)管理対象面積 13,991.04㎡</p> <p><内訳>・3階 4722.34㎡</p> <p>(5)施設の設置年月 平成10年4月</p>

2 指定管理者

指定管理者	団体名	株式会社佐賀新聞文化センター	指定期間	開始日	平成23年4月1日
	所在地	佐賀市白山2丁目7-1		終了日	平成28年3月31日
選定方法	非公募		利用料金の採否	採	

3 指定管理者の管理の実施状況等

①施設の運営業務	<p>1 施設の利用に関すること</p> <p>○利用許可・許可取消しに関する業務 ○利用料金の徴収・減免に関する業務</p> <p>2 施設の運営に関すること</p> <p>○開閉館業務 ○施設貸出業務 ○自主イベントの実施に関する業務 ○利用の促進に関する業務 等</p> <p>3 各種団体との調整に関する業務</p> <p>○佐賀市との調整 ○1, 2階街なかふれあいプラザの指定管理者及びテナントとの調整</p> <p>4 視察対応業務</p> <p>○他都市からの行政視察等への対応</p> <p>5 その他業務</p> <p>○施設損害賠償保険への加入(文化センターを除く。) ○その他、施設の管理運営に係る業務 等</p>
②施設の維持管理業務	<p>○施設及び設備の維持管理に関すること</p> <p>・建物内の日常清掃・定期清掃業務</p> <p>・電球の球切れ交換(ホール内を除く全箇所)</p> <p>・各施設の時計の調整</p> <p>・施設・設備の軽微な修繕 等</p>
③指定管理者の提案による取り組みとその実施状況	<p>○集客を目的とした自主事業の実施</p> <p>24公演実施</p> <p>来場者合計 4,770人</p> <p><公演の主なもの></p> <p>・文化センターフェスティバル 1,700人</p> <p>・ピアノコンクール 500人</p> <p>・カラオケ選手権 420人</p> <p>・佐賀にわか 600人</p> <p>・スピーチコンテスト 300人</p> <p>・よさこい 300人</p>

施設利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績			
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
① 利用者数	人	43,331	48,774	50,455	56,780
② 施設利用率	%	78.09	81.28	80.56	79.51
③ 自主事業実施回数	回	18	25	22	24
④					
⑤					

4 利用者ニーズ・満足度等の把握(実施していない場合は、その理由)

①利用者ニーズ・満足度等の把握実施方法	
館内アンケートボックスの設置 直接寄せられた要望・苦情等については、その都度情報共有に努めている。	
②ニーズ等の把握結果	③把握結果等への対応状況
交流センターの故障・劣化している機器等の更新	計画的に更新を実施している。 [平成26年度実績] 交流センターホール音響機器、舞台設備、タイルカーペット等

5 指定管理料およびその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区分	平成23年度決算	平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算	
指定管理料	67,494	67,561	67,411	69,203	
うち修繕費	932	542	104	79	
うち備品費	25	312	0	0	
うち光熱水費	5,448	6,225	6,118	6,060	
摘要(補足説明等)	指定管理料には管理組合費、駐車場負担金、修繕積立金等管理組合拠出金を含む。				

6 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区分	平成23年度決算	平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算	
使用料	9,435	9,645	9,435	9,435	
光熱水費等使用者負担金収入					
その他の収入					
合計	9,435	9,645	9,435	9,435	
摘要(補足説明等)	文化センター部分の使用料は市の収入				

7 指定管理者の自己評価

施設の管理運営については、適正に維持管理し運営することができた。交流センターの設備・備品等を利用者の声を聞きながら適正に管理又は更新し、リピーターも増えたことで利用増に繋げることができた。

具体的には、ホールは、平土間という特色を活かして、家電や住宅メーカー、服飾の展示販売が多く利用された。ギャラリーは、婚活パーティーや文化センター受講生の勉強会利用など幅広い利用が増えてきている。

練習室は、ホールを使ったことのある方が定期的に利用している。スタジオは、大学生のバンド練習、主婦のカラオケ練習など定期的な利用に加え、ピアノコンクール前の利用も増えている。

自主事業については、平日の稼働率を上げるべく、コンサートやライブ、ワークショップ等を行ったが、目標数には達していないので、次年度さらに多く実施したいと考えている。

8 市による指定管理者の評価

施設利用者数は、昨年度比で1割程度増加しており、利用客増加のための取組を効果的に行っていただいたものと評価できる。しかし、自主事業の実施については、昨年度に引き続き、事業計画に対し実施率を下回っている。広く一般から集客できる事業を定期的実施し、施設の魅力向上や利用者数増を図っていただきたい。

また、街なかふれあいプラザ指定管理者と協力し、プラザの効用の増進及び円滑なエスプラッツのビル運営に努めていただきたい。